



750回忌も葬儀・相続
勉強会も大変有意義でした

-発行責任者-
住職 大山健児
坊主 大山ひとみ

今月のピックアップ「親鸞聖人750回御遠忌大法要参拝」・「葬儀と相続勉強会」



東本願寺に参拝しました 夕食の御馳走にVサイン

「親鸞展」を拝観



正岡さんの「家族葬」講座 実務専門の和田さん 多くの質問頂きました

今月の寺ともさん・樽井 良江さん



今月の寺ともさんは、親鸞聖人750回忌法要にお参りされた樽井良江さんです。樽井さんは昨年完成した新納骨堂「瀬戸のやすらぎ」の名付け親でもあります。今回は50年に一度の大法要に、妹さんとお二人でぜひお参りしたいという念願が叶いました。京都のお寺に時々お参りする樽井さんは、東本願寺は40年ぶりになるそうで、大法要に参加した感想を「スケールの大きさに本当に驚きました」と述べておられました。お寺へのお参りに「心のやすらぎ」を感じて、納骨堂の名前も「瀬戸のやすらぎ」とされました。人と人との和・たすけあい・笑顔・ユーモア・感謝の心を大切に元気でお過ごしです。

京都市美術館「親鸞展」の前での樽井 良江さん↑